

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 2022年第51週(12月19日~12月25日)

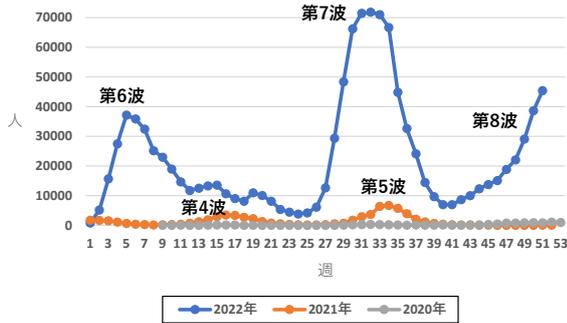
兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

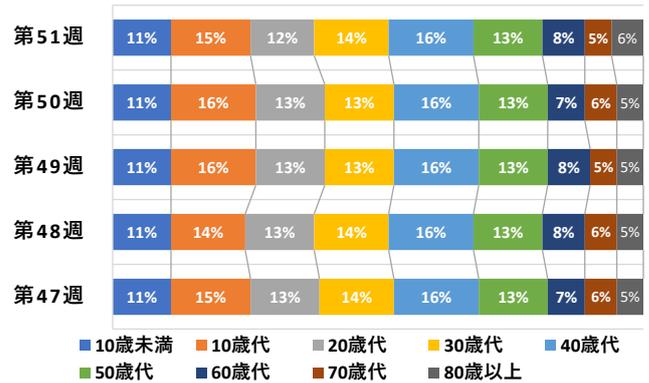
全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

新型コロナウイルス感染症に関する情報

新型コロナウイルス感染症患者数(週別)



新型コロナウイルス新規感染者の年齢階級別割合



兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は今週 **45,428** 人(先週 **38,682** 人)で、対先週比 1.2 倍となり、第 42 週から 10 週連続で増加しています。感染の急拡大を受け、外来フェーズが「感染拡大期」から「流行期」に引き上げられました。

年齢別においては、40 歳代が 16%と最も多く、10 歳代 15%、30 歳代 14%となっており、30 歳代以下の世代の占める割合が 52%となっています。

今後も感染者数が更に増加していく可能性が高く、またインフルエンザの患者発生も増加傾向にあり、同時流行が懸念されています。感染症の拡大を防ぐため、今後も引き続き基本的な感染症対策や積極的なワクチン接種をお願いします。

※9月26日(月)から全国一律で全数届出の見直しが行われたため、集計方法が変更になりました。(健康フォローアップセンター等からの報告数を含めています。)

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

インフルエンザ

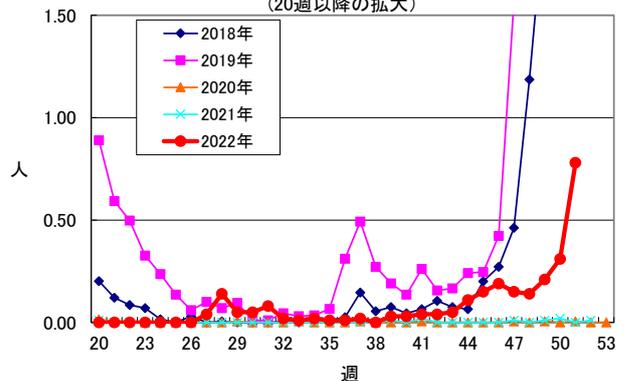
定点あたり患者数は、今週 **0.78** 人(先週 **0.31** 人)と増加しました。今週の患者 155 人の年齢分布では 10~14 歳 42 人、8 歳及び 15~19 歳 15 人、7 歳 11 人の順で多くなっています。県下 17 保健所管内中、尼崎市、西宮市、福崎の 3 保健所管内で、流行開始の目安とされる定点あたり患者数 1.0 人を超えています。

学校等の臨時休業発生状況では、今週、高校から 1 件の学年閉鎖、小学校から 2 件の学級閉鎖の報告がありました。

当研究所では今シーズン、県内の患者から **AH3 亜型(A 香港型)** 5 件のインフルエンザウイルスを検出しています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。

インフルエンザの定点あたり患者発生状況(県内)
(20週以降の拡大)



定点あたり患者数の上位10位の疾病

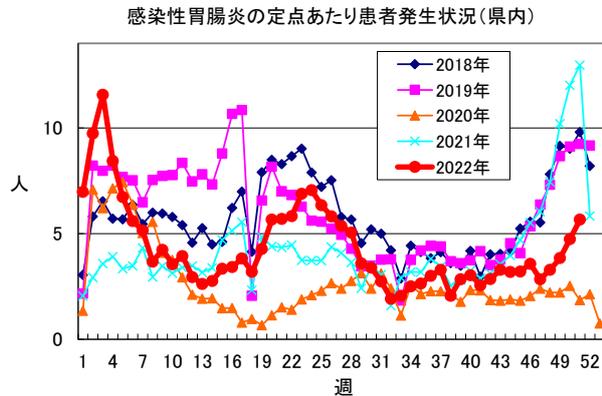
	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	5.67	4.75	+0.92	6位	咽頭結膜熱	0.19	0.11	+0.08
2位	インフルエンザ	0.78	0.31	+0.47		A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.19	0.26	-0.07
3位	手足口病	0.51	0.50	+0.01	8位	突発性発しん	0.13	0.22	-0.09
4位	流行性角結膜炎	0.40	0.14	+0.26	9位	ヘルパンギーナ	0.09	0.11	-0.02
5位	RSウイルス感染症	0.27	0.19	+0.08	10位	水痘	0.07	0.10	-0.03

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 15人 （保健所：神戸市6人、尼崎市2人、姫路市1人、西宮市1人、明石市1人、芦屋管内1人、加古川管内2人、加東管内1人）
3 類感染症	報告はありません。
4 類感染症	報告はありません。
5 類感染症	<p>ウイルス性肝炎 1人（西宮市；B型；男性20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：同性間性的接触；ワクチン接種歴：無）</p> <p>カルバペネム耐性腸内細菌感染症 1人（明石市；男性80歳代；<i>Enterobacter cloacae</i>；感染地域：兵庫県；感染経路：医療器具関連感染）</p> <p>後天性免疫不全症候群 1人（無症状病原体保有者；感染地域：国内；感染経路：同性間性的接触）</p> <p>侵襲性肺炎球菌感染症 2人（①宝塚保健所管内；男性30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：1回有、②豊岡保健所管内；女性70歳代；感染地域：不明；感染経路：不明；ワクチン接種歴：1回有）</p> <p>梅毒 8人（①神戸市；無症状病原体保有者；女性20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②神戸市；無症状病原体保有者；女性40歳代；感染地域：不明；感染経路：異性間性的接触、③神戸市；早期顕症梅毒Ⅱ期；女性40歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、④神戸市；無症状病原体保有者；男性20歳代；感染地域：国内；感染経路：同性間性的接触、⑤神戸市；無症状病原体保有者；男性40歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑥神戸市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑦姫路市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性20歳代；感染地域：不明；感染経路：異性間性的接触、⑧姫路市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性50歳代；感染地域：不明；感染経路：異性間性的接触）</p>
2022年第50週までに診断されたものの報告遅れ	報告はありません。

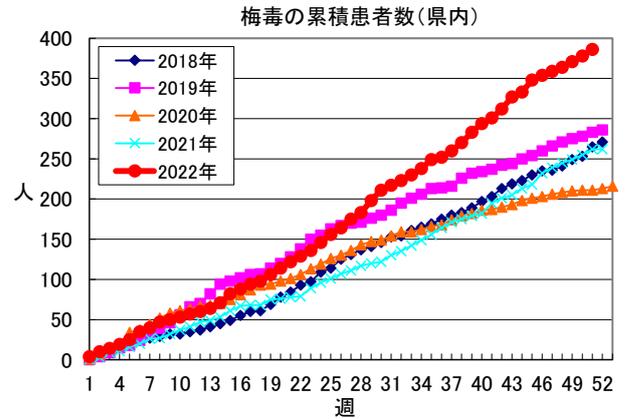
目で見る動向（県内）

感染性胃腸炎



定点あたりの患者数は5.67人(先週4.75人)で増加しました。今週1件(先週0件)の集団発生が報告されています。

梅毒



今週8人の報告があり、今年の累計患者数は386人になりました。

この週報はホームページ (https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html) にも掲載しています。

4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。